



6月になり、梅雨の時期になってきました。6月は「水無月(みなづき)」とも呼ばれます。雨が多い季節なのに、なぜか「水の無い月」と書きます。この語源には諸説あるようです。一つ目は、もとは「水名月」だったが、雨が多いことを嫌がって「名」が「無」に置き変わり定着した。二つ目は、旧暦の6月は、新暦の7月上旬から8月上旬頃にあたり、水が枯れることに由来されるなど、他にも諸説あります。

さて、はにわ館に常設展示されているものにも「水」に関連する埴輪がいくつかあるので紹介します。弥生時代から「水」を利用して稲作が始まりました。その後、古墳時代でも、「水」は大切なものとされました。きれいな水を自由に使うようになることが豊作につながり、衛生的な生活を守る条件ともなります。そのため、王のつとめは、実際に治水事業に加えて、精神的な「水」への祈りもあったと思われる。

先日、宝塚古墳公園で、『はにわづくりの会』のみなさんが作った埴輪の入れ替えをしてもらいました。そこには、約1600年前、伊勢平野周辺で最も有力な人物、すなわち伊勢の国の王のような立場の人物の墓(古墳)があります。古墳の北側のくびれ部分には、古墳の「造り出し」と呼ばれる平らな舞台のような場所があります。この造り出しの周りからは約100点もの埴輪が見つかっています。この造り出しの部分では、おそらく葬式のような儀式や王の権力を引き継ぐ儀式がおこなわれていたのではないかと考えられます。

そして、この造り出しの両側で、今月のテーマである「水」に関する埴輪「罎形埴輪(かこいがたはにわ)」が見つかっているのです。特に写真にある造り出し東側の罎形埴輪は、L字形をした堀の中に小さな家の埴輪があります。その家の床には、水をきれいにし、流すための施設(導水施設)の表現が見られます。導水施設は、水路のようなもので、上から流れてきた水をためる貯水池、沈殿槽、さらにそのきれいになった水を下に流す排水路の3つの部分に分けられます。また、造り出しの西側には、「湧き出る水」を表した罎形埴輪が置かれていました。

今も昔も「水は人にはなくてはならないものであり、大切にしなければならぬ」という考えは同じですね。(担当)



罎形埴輪(導水)



罎形埴輪(導水の内部)



造り出しの模型

6月 水無月  
はにわ館の川沿いの道に紫陽花が咲く季節となりました。6月は湿度が高く入梅を迎えますが、雨に洗われた緑の鮮やかさや水田や川面に映る景色が美しいです。暗くなれば蛍の飛び交う様子を観ることができる場所もあり、この時期ならではの風物詩を楽しみたいものです。松阪市には、素晴らしい自然と古代から現代まで様々な文化が息づいています。国指定重要文化財となっている古墳時代の埴輪や奈良時代の鷗尾、江戸時代の資料や絵画や旧長谷川家住宅など多くの文化財があります。その松阪市で生まれ育ち、現在の第一小学校時代から才能を表し、京都画壇を代表する日本画家として活躍したのが宇田荻邨(1896-1980)です。三重県立美術館開館40周年記念として開催されている『宇田荻邨展』には、松阪市が所蔵や保管している荻邨を代表する絵画が数多く展示されています。日頃、なかなか見られない貴重な作品を一堂に鑑賞することができる機会です。是非、荻邨の描いた清澄な日本画の世界をご覧ください。(三重県立美術館 6/19まで)  
文化財センターのギャラリーでは、京都の伝統的な西陣美術織やグループで交流しながら取り組まれた絵画や写真の展覧会が開催されます。文化財センターにご来館いただき、古代から現在に至るすばらしい文化に触れてください。(所長)



市指定有形文化財「鯰(えり)」

## 文化財センター はにわ館&ギャラリー催し物予定

【はにわ館】入館料110円(18歳以下無料) 開館時間は9:00~17:00です ※入館は16:30まで

第1展示室 ■常設展 「宝塚古墳の謎」  
第2展示室 ■学習支援展示 「大昔のくらし縄文・弥生・古墳時代」6/5(日)まで

【ギャラリー】入場無料

第1G	西陣美術織 伊藤若冲展	6/1(水)~6/5(日) 10時~17時	※初日は12時から、最終日は16時まで
第1G	カンバス展(第46回)	6/7(火)~6/12(日) 9時~17時	※初日は13時から、最終日は15時45分まで
第2G	第4回 みえび展	6/8(水)~6/12(日) 10時~16時	
第2G	全日本写真連盟 88支部第37回写真展	6/15(水)~6/19(日) 10時~17時	※最終日は16時まで
第1G	第5回 彩嬉会作品展	6/16(木)~6/19(日) 9時~17時	※最終日は15時まで
第1~3G	第10回 松阪写真交流会フォトフェスティバル	6/21(火)~6/26(日) 10時~17時	※初日は12時から、最終日は16時まで

<6月の休館日は 6日(月) 13日(月) 20日(月) 27日(月)>

【発行】松阪市文化財センター 【☎】0598-26-7330  
【HP】<https://www.city.matsusaka.mie.jp/site/bunkazai-center>

文化財センターの情報はこちら